

【報道関係各位】

 2014年2月7日
 (株)ベネッセコーポレーション 広報部

<こどもちゃれんじ>新CM、2月8日(土)より放映開始!
「どこまで学びを、あそべるか。」
**加藤凌平選手(体操日本代表)、スプツニ子!さん(現代アーティスト)が出演
 子どもたちと一緒に体操とアートを体験。**

株式会社ベネッセコーポレーション(本社:岡山県岡山市、代表取締役社長:明田英治)の幼児向け通信講座「こどもちゃれんじ」は、CMキャラクターに加藤凌平選手(体操日本代表)、スプツニ子!(現代アーティスト)さんを起用した新シリーズ「学びを遊ぼう」の放映を2月8日(土)から全国(一部エリア除く)で開始します。

今回のシリーズでは、「あそびを通して学ぶことが一番大切である」というテーマを各分野で活躍する著名人が、幼少期をふり振り返り自らの言葉で語ります。「体操篇」CMでは、体操教室の子どもたちが、日本代表加藤凌平選手のアドバイスを受けて、前転、後転、跳び箱、平均台に挑戦します。最後に、加藤選手自らが、空中で美しく回転を決めると、子どもたちは、憧れの選手に歓喜します。「芸術篇」CMでは、子どもたちとアーティストのスプツニ子!さんが、巨大な絵画を共同制作します。スプツニ子!さんが、下書きのキリンを完成させると、子どもたちが思い思いにサバンナを描き始め、最後は、スポンジや筆だけでなく、手足も使って描いていき、サバンナのキリンが、大きく美しく完成します。「こどもちゃれんじ」では、今回のCMを通して、楽しいあそび体験が、次へのやる気や学びにつながるということを伝えていきます。

■加藤凌平選手 「体操篇」

■スプツニ子!さん 「芸術篇」

■CM 概要

タイトル	<こどもちゃれんじ> 「学びを遊ぼう」 加藤凌平篇 (30秒) (WEB限定 60秒) <こどもちゃれんじ> 「学びを遊ぼう」 スプツニ子!篇(30秒) (WEB限定 60秒)
放映期間	2014年2月8日(土)~ 2014年3月下旬予定
放映エリア	関東・中部・関西・札幌・宮城・静岡・広島・岡山・香川・福岡

■TVCM 「体操篇」



＜加藤凌平選手のメッセージ＞
楽しむことが、一番大切だと思います。
好きであれば、自然に、やりたい
がんばりたいという気持ちが、わいてきます。
僕にとって、体操はあそびだったんです。

加藤凌平選手プロフィール（体操日本代表／順天堂大学）

1993年9月9日生まれ、埼玉県出身。順天堂大学在学中。2012年のオリンピック・ロンドン大会日本代表に。オリンピックデビュー戦とは思えない落ち着きぶりで安定感のある演技を披露し、団体銀メダル獲得に大きく貢献。2013年4月にはワールドカップ・東京大会に出場して個人総合2位になり、オールラウンダーとして活躍中。

■TVCM 「芸術篇」



＜スプツニ子！さんのメッセージ＞
私、実は絵がうまくないんです。
でも、他のあそびより絵が大好きでした。
楽しいから、ずっと描いていられる。
何時間やっても、全然飽きないんです。

スプツニ子！さんプロフィール（現代アーティスト）

両親とも数学者で、日本人の父と英国人の母の間に生まれる。ロンドン大学インペリアル・カレッジ数学科および情報工学科を20歳で卒業。英国王室芸術学院(RCA) Design Interactions 科修士課程を修了。在学中より、テクノロジーによって変化する人間の在り方や社会を反映させた作品を制作。主な展覧会に、「東京アートミーティング うさぎスマッシュ」(東京都現代美術館、2013)、「Talk to Me」(ニューヨーク近代美術館(MoMA)、2011)など。2012年より神戸芸術工科大学大学院客員教授。

＜「どこまで学びを、あそべるか。」キャンペーンサイトのご案内＞

<http://www.shimajiro.co.jp/contents/campaign2014/>

CM映像と加藤凌平選手・スプツニ子！さんのインタビューWEB限定動画は、こちらのサイトからご覧になれます。

本レターに関するお問い合わせ先
株式会社ベネッセコーポレーション 広報部 担当:藤田
TEL: 03-5320-3503 FAX: 03-5320-1677

(参考資料)

■CM 制作スタッフリスト

クリエイティブディレクター	佐々木智己
プランナー	荒井海太 杠奈津枝 藤村直樹 倉品彩子
コピーライター	佐々木智己
ディレクター	川上信也
エグゼグティブ・プロデューサー	内田隆太
プロデューサー	関根健
出演	加藤凌平 スプツニ子！ 内田伸子
広告代理店	株式会社 読売広告社
制作プロダクション	ロックンロール・ジャパン株式会社